

施策分析シート（平成20年度）

No1

施策名	環境配慮活動の推進	施策No	07-01	部課名	環境清掃部環境課		
				課長名	池田 洋子	内線 481	
関連部課名	管理部経理課、土木部道路課、教育委員会事務局教育施設課						
行政評価	分野	環境先進都市[]					
事業体系	政策	地球環境を守るまちの実現[07]					
目的	かけがえのない「ふるさと・荒川区」と地球を守るため、区民・事業者・区がそれぞれの役割に応じて環境負荷を減らす取組を進めるとともに、三者の協働により環境配慮活動を推進し、「環境先進都市あらかわ」の実現をめざす。						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		17年度	18年度	19年度	20年度	目標値 (28年度)	
	遮熱性舗装面積(m ²)	667	1,298	3,176	1,400	22,000 (累計)	道路の表面温度が高くなるのを抑える高反射率塗料を使用した舗装の施工実績
	環境学習メニュー参加校	5	5	9	13	全 小中学校	環境学習のメニューに参加する学校 (小学校23校・中学校10校)
	区役所本庁舎の温室効果ガス排出量削減 (対H11年度比)	△5.69%	△5.76%	算定中	算定中	△6% 以上	荒川区役所環境配慮率先行動計画(H13.3策定)では、温室効果ガスの削減目標を対H11年度比5%と定めている。
	エコライフチャレンジファミリー (参加世帯累計)	1,382	1,638	2,046	2,500 (目標)	5,000	各家庭が1週間の生活を点検し、省エネやりサイクルの推進に役立てる。
あらかわエコ協定	75	75	75	80 (目標)	200	環境負荷を減らす取組をしている事業者の登録数	
現状と課題 (指標分析)	<p>環境配慮活動の推進に向け、区では、以下の計画を定めている。</p> <p><u>環境配慮行動計画(H13.3策定・H20年度改定予定)</u>:区民・事業者にとって取り組みやすく効果がわかりやすい、身近で具体的な環境保全のための行動を示した計画</p> <p><u>環境配慮率先行動計画(H11.3策定・H13.3改定・H20年度改定予定)</u>:区役所のすべての組織・施設・事業において、区役所が率先して地球環境への負荷を軽減させる取組を実行するための計画</p> <p><u>環境基本計画(H20.9策定予定)</u>:荒川区の施策を環境の視点から見直し、整理・体系化した総合計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、地球環境問題が大きくクローズアップされ、環境負荷を減らす様々な取組が行われている。 ・さらに、都市部に顕著なヒートアイランド現象への対策も図っていく必要がある。 ・区は、住民に最も身近な政府として、区民の暮らしに根付いた環境負荷軽減の取組を進め、地域環境を守り、ひいては地球環境を守り育てることに繋がる施策を進める責務がある。 ・そのため、これまでも遮熱性舗装、校庭の芝生化などを行ってきた。 ・区が率先して環境保全に取り組むことは重要であり、区本庁舎の温室効果ガス排出量は削減目標を達成している。しかしながら、施設の増加等もあり、区の出先機関全体の温室効果ガス排出量は増えている。 						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>「環境先進都市あらかわ」の実現を目指し、平成19年度に設置した区長を本部長とする「環境先進都市推進本部」の充実を図り、区の環境政策をさらに総合的に推進する。また、これまでの計画を見直すとともに、新たに設置する(仮称)エコセンターを拠点に、区民・事業者・区が一体となって環境問題に取り組む。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	区は住民に最も身近な基礎自治体として、区民の暮らしに根ざした環境負荷軽減の取組を進め、地域環境と地球環境を守り育てる責務があり、「環境先進都市」を目指す荒川区にとって、本施策の重要性は高い。

施策分析シート（平成20年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		18年度	19年度	前年度 設定	今年度 設定	
庁舎等資源再利用推進事業	02-01-08	5,472	5,963	継続	継続	資源とごみの徹底分別。ごみを出さない区役所作りを日常的に進めることが大切である。
環境推進 (環境保全に向けた普及啓発)	05-01-01	6,098	3,400	継続	継続	一人ひとりの日常生活の中から環境問題を考えることで、環境保全意識を高めることが大切である。
環境推進 (環境配慮行動計画)(環境審議会)	05-01-02	3,731	814	推進	推進	「環境区民」の手による環境先進都市づくりを進めることが重要である。
環境推進(区役所環境配慮率 先行動計画)	05-01-03	260	473	継続	継続	区役所が率先して環境負荷軽減の取り組みを行うことは、環境意識の普及啓発に有効である。
学校での環境学習推進	05-01-04	6,112	8,423	推進	推進	次の世代を担う子ども達の環境意識を育むことは、持続可能な社会づくりにとって重要である。
地球温暖化・ヒートアイランド 対策率先事業	05-01-06	7,170	1,242	継続	継続	地球温暖化対策は、全地球的課題であるほか、ヒートアイランド対策は、都市部において喫緊に対応すべき課題である。
環境交通政策の推進	05-01-07	3,291	4,285	重点的に 推進	重点的に 推進	「環境交通」の推進は、継続02削減に有効であるばかりでなく、区民の健康づくりや街の賑わいを創出する観点からも有効である。
(仮称)エコセンターの開設	05-01-08	443	123,361	推進	重点的に 推進	区民・事業者・区が協働して環境政策を推進するための拠点となる施設の設置は必要である。
荒川・隅田川沿川自治体との 交流事業 (H19は区制75周年記念事業)	05-01-09	0	9,745	重点的に 推進	推進	区制施行75周年を記念して、ふるさとの川・隅田川を軸に環境問題を考えることは、「環境先進都市」の第1歩となる。
環境配慮道路整備費 (遮熱性舗装)	10-02-19	11,687	22,050	推進	推進	区役所の率先行動にも位置づけられるほか、ヒートアイランド対策としても有効である。
小学校校庭の芝生化	12-02-07	7,876	7,866	継続	継続	区役所の率先行動にも位置づけられるほか、ヒートアイランド対策にも有効である。
学校エコ改修	12-02-08	35,738	393,353	重点的に 推進	重点的に 推進	学校が地域に愛され、環境保全の地域の核となる改修モデル事業。学校、PT重点的に推進、地域住民、事業者が一つとなり、全国に先駆けた学校エコ改修モデルを示す意義は大きい。
合 計		87,878	580,975			